

～平成 28 年度 315 名が入学しました～

4月2日、植草学園大学・短期大学の合同入学式を執り行い、大学166名、短期大学149名 合計315名が入学しました。

今年度も北は北海道、南は沖縄県から、高い志しとやさしい思いをもった学生が集いました。

学部・専攻の新入生代表の宣誓の言葉には、これからはじまる大学生活への希望に満ちた、力強いものでした。

新入生代表は以下の4名です。



- 発達教育学部 渡邊 優香 千葉県立白井高等学校出身
- 保健医療学部 石川 実樹 東京都立豊島高等学校出身
- 地域介護福祉専攻 久保田 里沙 千葉県私立植草学園大学附属高等学校出身
- 児童障害福祉専攻 市原 萌香 千葉県立若松高等学校出身

～平成 28 年度入試 県別志願者数ランキング～

- 千葉県
- 茨城県
- 東京都

- 第4位 新潟県 第5位 北海道 第6位 静岡県 第8位 長野県

～高等学校別入学者数ランキング～

- 第1位 千葉県私立植草学園大学附属高等学校
- 第2位 千葉県立佐倉東高等学校
- 第3位 千葉県立若松高等学校
- 第4位 千葉県私立千葉黎明高等学校
- 第5位 千葉県立柏井高等学校・千葉県私立木更津総合高等学校

～植草学園ホームページ「受験生応援サイト」を開設～



「受験生応援サイト」では、教員・学生からのメッセージや、入試、オープンキャンパス、学外進学相談会などの最新情報を掲載しています。

また、YouTube 「植草学園大学・短期大学公式チャンネル」では、サークル活動の様子などを動画で紹介しています。ぜひご覧ください。



～新入生からのメッセージ～

私は、子どもが大好きで、将来は教師になりたいと思っていました。一人ひとりの障害やニーズに合わせた適切な支援を行う「特別支援教育」に興味をもち、専門的なことが学べる植草学園大学に入学しました。



北海道から来た私は、友だちや知り合いが全くいない中でスタートだったので、不安でいっぱいでした。しかし、先輩方や友だちが積極的に話しかけてくれたおかげで、今ではたくさんの友だちができて、毎日がとても充実しています。

大学では、子供の発達について基礎から学ぶことができます。実習やボランティアにも力を入れています。同じ夢をもつ仲間と一緒に立派な教師になれるよう努力していきたいです。

大学 発達教育学部 発達支援教育学科 1年 茂木 ころろ
北海道北見北斗高等学校出身



私が特別支援学校の先生を志したのは、母の仕事が関係しています。母は、障害のある子供たちが通う児童施設で働いています。職場から、毎日楽しそうに帰って来る様子を見て、「私もこんな仕事に就けたらいいなあ」と思うようになり、特別支援学校の先生を志しました。

植草学園大学を選んだ理由は、障害について学べるからです。大学の講義や、ボランティア活動を通して、4年間しっかり学びたいと思います。まだ始まったばかりですが、これから頑張っていきたいと思います。

大学 発達教育学部 発達支援教育学科 1年 楚南 宥太郎
沖縄県立宮古高等学校出身

十分な知識と技術を身につけられるよう基礎からしっかりと学び、積極的に頑張りたいと思います。卒業後は「向上心」と「思いやりの心」を忘れずに、私の介護に安心、信頼してもらえるような介護福祉士をめざしたいと思います。この2年間、楽しい充実した学園生活が過ごせるよう仲間と支え合って頑張ります。



短大 福祉学科 地域介護福祉専攻 1年 久保田 里沙
千葉県私立植草学園大学附属高等学校出身

私は、子どもが大好きで、将来は幼稚園の先生になりたいと考えています。現在、幼稚園や保育所では障害のある子どもの受け入れが増えており、障害のある子どももきちんとした対応ができる先生になるために、障害について詳しく学べる植草学園短期大学を選びました。



短大 福祉学科 児童障害福祉専攻 1年 市原 萌香
千葉県立若松高等学校出身